



▲丁寧に選果される特産ジャガイモ「マルヨシ」

特産ジャガイモ「マルヨシ」出荷

竹原市吉名町で7月19日、特産ジャガイモ「マルヨシ」の出荷が始まりました。今年は春先の低温で生育の遅れが懸念されましたが、

その後は好天に恵まれ大きく高品質の仕上がり。本年度は県内の市場に約1tを出荷しました。

沿岸部の温暖な気候と良質な土で栽培される「マルヨシ」は、緻密で弾力があり甘味のある果肉が特徴。同町のジャガイモ栽培は100年以上の歴史を持ち、現在では約40戸が栽培しています。

JA竹原アグリセンターの大倉舜雨営農指導員は「竹原市吉名町ならではのジャガイモの味をぜひ味わっていただきたい」とPRしました。



ポテチ用ジャガ収穫 仕上がり上々



▲自走式ハーベスターで収穫された加工用ジャガイモ

三原市の久井町ばれいしょ部会は7月5日、数量限定ポテトチップスの原料となる加工用ジャガイモの収穫を始めました。

収穫は自走式ハーベスターで1畝ずつゆっくりと掘り上げ、作業員6人がコンベヤーに流れてきたジャガイモを手作業で選別し、腐敗や病気などの規格外を目視で確認して取り除きます。

同日収穫のスタートを切った同部会(農)あそうばらは約2haで栽培。吉国幹夫代表は「収穫前の降雨により品質が心配されたが良好の仕上がり」と話しました。

数量限定ポテトチップスは中四国地区のイズミ系列店舗や、やさふれあい市場三原店・本郷店にて販売しておりますのでぜひお買い求めください!



さわやか高原集落法人連絡協議会 総会

管内の23の集落法人で構成するさわやか高原集落法人連絡協議会は7月12日、JA久井中央支店で総会を開き、13法人が出席しました。令和5年度の活動や収支決算を報告。令和6年度の事業計画や収支予算などが承認されました。

総会後には研修会を開き、中国四国農政局より「みどりの食料システム戦略」の実現に向けて、環境にやさしい農業に取り組む生産者を支援・促進する認定制度「みどり認定」や、JA全農ひろしまより人手不足解消に役立つツールとして、スマホアプリを活用した新たな労働力支援の取り組みについて説明を受けました。



水稲品種「にじのきらめき」導入に向け取り組みを進める

三原地域営農経済センターは高温耐性と収量性に優れた水稲品種「にじのきらめき」導入に向けた取り組みを進めています。



▲水稲品種「にじのきらめき」の圃場を見学する生産者

管内の南部地域では、「キヌヒカリ」や「コシヒカリ」など早生品種における登熟期の高温による登熟不良や未熟粒の発生が課題となっており、耐暑性が期待できる複数品種の試験栽培に取り組んできました。高温に強い品種への切り替えを検討する中で「にじのきらめき」を有望視し、本年度から試験面積、エリアを拡大。早ければ26年産から導入する予定です。7月12日にJA本郷アグリセンターで開いた試験圃場の見学会では生産者11人が参加し、「にじのきらめき」の品種特性や生育状況を確認しました。



水稲

収穫適期

収穫適期は品種や圃場条件などによって異なります。出穂後の積算気温(日平均気温の積算値)で予測しながら、最終的には実際に籾の色を見て判断しましょう。青籾率5〜10%程度が収穫適期です。

葉色は、品種や出穂時期によって異なるので、収穫適期の判断の指標にはなりません。特に「恋の予感」は収穫適期になっても長い止葉に青味が残るため、収穫が遅れないように注意しましょう。

○積算気温の目安

早生品種	950~1,000℃
中生品種	1,000~1,050℃

収穫が早いと、青未熟粒が多くなり、収量・品質が低下します。また、籾の水分が多いため、乾燥時間や経費が増えます。

収穫が遅れると、玄米の光沢が失われ、胴割れや茶米が多くなり、品質が低下します。特に「あきさかり」は胴割れの発生が多いので収穫が遅れないように注意しましょう。



胴割れ



茶米

「水稲生産履歴提出のお願い」

JAひろしまへの米の出荷・乾燥施設利用時には、水稲生産履歴の提出が必要です。「稲作ごよみ(P.39)」に付けてありますので、各窓口への提出をよろしくお願いたします。

水稲に関する情報をお届けします!

●LINE

●メール配信サービス



落葉果樹

落葉果樹において次年度に向かって貯蔵養分の準備を始める時期に入ります。礼肥の施用や健全な葉を保つための防除等管理を進めましょう。

収穫・選別作業

先月に引き続き、ブドウやイチジクは着色や糖度など品質状況を確認しながら進めていきましょう。台風襲来や降雨後に収穫した果実は品質が低下し傷みやすいため、選別する際は特に注意し選別しましょう。

礼肥の施用

貯蔵養分の蓄積と樹勢回復を目的に樹種ごとの基準(JA施肥基準参照)を確認し、礼肥の施用を行ないましょう。

礼肥におすすめの硝酸入り化成肥料S604
保証成分(%) 窒素16 リン酸10 加里14 正味20kg
窒素の45%が早効きの硝酸態窒素で速効性の肥料です。



注意する主な病害虫

モモ(収穫後)：せん孔細菌病 モモハモグリガ

カキ：炭疽病、うどんこ病、カメムシ類

※広島県より果樹カメムシ類の警報が発令されています。収穫間際の果実が加害されないように圃場周辺を含めて巡回し、飛来状況を確認し防除等対策を行ないます。防除の際は、最寄りのアグリセンターにてご相談ください。

台風対策

台風の襲来しやすい時期となります。台風対策は事前対策が重要です。気象予報で台風の発生や進路に注意しながら襲来前の対策を徹底し、襲来時の被害軽減を図ります。

事後対策	事前対策
・落葉のひどい樹の日焼け防止剤の塗布	・集、排水溝の整備 ・防風網、ブドウやキウイ棚整備補強 ・支柱の補強、接ぎ木部の固定強化 ・マルチ(抑草シート等)の飛散防止 ・病害の防除
	・倒伏樹の引き起し (根が乾燥しないように早めに引き起す)

台風襲来後に多発しやすい病気

モモ：せん孔細菌病(写真)、イチジク：さび病、キウイフルーツ：かいよう病等

※農薬散布する際は、必ずラベルを確認し記載されている登録内容を確認して行なってください。また、葉飛散(ドリフト)に注意しながら実施します。

柑橘

日暮れの時間が早くなり、秋の気配を感じる時期になりました。秋は美味しい味覚がたくさんあります。美味しい旬を味わいながら、猛烈な暑さで疲れた体と心の元気を取り戻しましょう。先月に引き続き摘果作業を進めてください。

表1は温州みかんのS級になる果実の大きさです。S級なので小玉の基準です。この大きさが多い樹はまだまだ

表1：温州みかん時期別果実肥大基準 (S級になる大きさ) 単位：mm

品 種	葉果比	8月30日	9月10日	9月20日	9月30日
極 早 生	20	47	50	53	54
早 生	25	42	45	48	51
い し じ	25	42	45	48	50

表2：中晩柑時期別肥大基準 単位：mm

品 種	葉果比	収穫時の階級	8月30日	9月10日	9月20日
ネーブル	80~100	L	55	60	65
八 朔	80~100	L	65	70	75
伊 予 柑	80~100	L	61	64	69
甘 夏	80~100	L	69	74	78
しらぬひ	100	2L	61	65	68
はれひめ	70~80	L	48	52	56
南 津 海	30	M以上	36	40	44
レ モ ン	30	11月M	43	46	48
清 見	80~100	L	56	60	62
は る か	70~90	L	51	55	59
は る み	80	L	49	53	57

着果量が多いということになりますので優先して摘果してください。

表2は中晩柑の肥大基準です。各品種の目標階級に対しての大きさです。まだ大きくなります!基準の大きさに満たない樹は引き続き摘果を行ないましょう。



家庭菜園

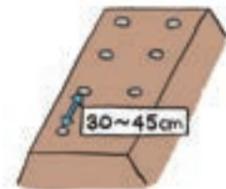


モモのせん孔細菌病被害葉

9月は様々な秋冬野菜の栽培が始まる時期になります。まだ暖かく虫の活動も活発なので防除などの対策もあわせて行ないましょう。

キャベツの栽培と管理について

キャベツは比較的肥えている土壌を好みます。過湿を嫌い水はけが悪いと病気が発生しやすくなるので、高畝で栽培しましょう。キャベツの生育適温は15〜25度で、比較的涼しい気候を好みます。定植時の株間の幅によって大きさが左右されますが、通常は株間30〜45cmほどで定植を行ないましょう。



定植から2週間くらいたったなら、除草をかねて中耕した後に追肥をします。冬のキャベツはゆっくりと肥料を吸収するので、結球開始までに追肥は終わらせるようにしましょう。

キャベツは害虫の被害にあいやすい野菜のひとつで、特にチョウやガの幼虫に注意が必要です。結球し始めると虫が中に入ってしまう農薬が効きにくくなるので、結球開始までに防除しましょう。

また、農薬を使用する化学的防除のほか、防虫ネットなどを使用する耕種的防除があります。苗の葉の裏に卵がついていないことを確認して、卵を産み付けられる前に防虫ネットなどで害虫の侵入を防ぎましょう。

「キャベツが結球しない」「結球したがい小さい」ということがあります。キャベツの結球は結球開始までの外葉の成長が影響します。結球するためのエネルギー源は外葉から供給されます。つまり、外葉が大きく元気に育っていかればしっかりと光合成をすることができると結球を始めます。逆に肥料不足などで外葉が小さかったり、害虫による被害によって葉がほとんどなくなっているような場合は結球することができないので注意しましょう。



▶ Information お知らせ

かがやき通信 女性部活動

7/17 女性セミナー開講式

小泉病院の精神保健福祉士を講師にお招きし、認知症について学びました。原因や症状、予防方法などの説明を受け、認知症の人との接し方などを確認。介護する人の負担を軽くする心得などを学び、理解を深めました。



はなみずきの会 ニュース

7/25 協力会員研修会



牛乳パックとフェルトを使って軽量ながらも丈夫なペンケースを作りました。お互いに教え合いながら作業を進め、三角や星形に切った布を貼ってアレンジするなど制作を楽しみました。指先を使った細かい作業は認知症予防にも期待できます。

もっと! みはらニュース!

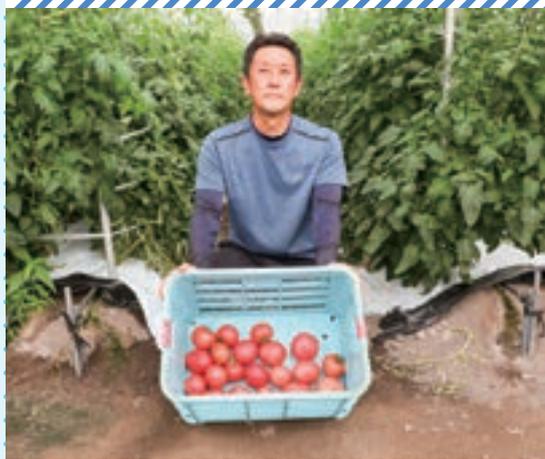
7/27・28 「洋服の青山」店舗販売会開催

洋服の青山 三原店にて店舗販売会を開き、フォーマルスーツやシューズなど、お得に購入できるセールを実施しました。沢山のご来場ありがとうございました。

JA組合員特別割引など特典付きで「洋服の青山」のご利用を希望される方はJA×AOYAMAタイアップカードのご案内をさせていただきます。下記の連絡先までお問い合わせください。



【お問い合わせ先：JAひろしま三原地域営農経済センター 購買課 TEL0848-63-7314】



やさふれあい市場だより

三原市
なるわ まさはる
鳴輪 将治さん

約12aでトマトやホウレンソウなどの野菜を栽培しています。

こだわり

美味しい野菜を栽培できるよう作物の状態を見極めて追肥や水やりしています。

利用者へ一言

質の良い農作物を安定して出荷できるよう日々農作業を行なっています。

丹精込めて育てたトマトやホウレンソウをぜひご賞味ください。

10月 お知らせカレンダー

※予定が変更する場合があります。ご了承ください。

【アグリセンターの休日】

三原 三原西 本郷 久井 鷺浦 せとだ 竹原

【営業時間】

8:30~17:00

【年金相談会 開催時間】

10:00~16:00

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
				三原								三原	三原				年金相談会		三原							三原				
				三原西								三原西	三原西						三原西							三原西				
				本郷								本郷	本郷						本郷						本郷					
				久井								久井	鷺浦						久井						久井					
				鷺浦								鷺浦	せとだ						鷺浦						鷺浦					
				せとだ								せとだ	竹原						せとだ						せとだ					
				竹原								竹原							竹原						竹原					